

ユニットたより

「かき氷三杯完食！」

猛暑の日々が続く中、E・Fユニットでは夏の恒例行事の一つ「かき氷まつり」を開催しました。

自分で作って食べる。これがかき氷の醍醐味です。皆さん「冷たい！」と笑いながら氷を削っていました。シロップの人氣はやはりイチゴ味。あまりの人氣に足りるかとか冷や冷やする場面も。なかには三杯も食べた豪の方もいてちよっぴりお腹が心配になりました。

又、余興のスイカ割りゲームも盛り上がりました。スイカが本物ではなく、ビーチボールで代行したのはご愛嬌。目隠しをした職員に皆で「右！右！、左！」と大声で声



援を送ってくれました。成功すると拍手、失敗したら笑い声と、賑やかなひと時となりました。

さて、かき氷三杯完食したI様のお腹はその後どうだったでしょうか。ご安心して下さい！元気に夕食もしっかり食べられました。そして一言。「毎日、かき氷でも良いよ」と、何と爆弾発言！「そ、それは勘弁して下さい」と思わず呟いた職員だったのです。(E・Fユニット I)

「ユニット夏祭り」

七月行事ではユニット夏祭りを開催しました。提灯の飾り付けをし、祭囃子のCDを流し、ユニット内はお祭りムード一色でした。

この日の夏祭りでは、ボーリングとヨーヨー釣



りをし、おやつにははらぐがき煎餅を食べました。ボーリングは皆さん真剣になり、ピンが全て倒れるまで何回もボールを投げられていました。中には立ち上がって投げ方もいきました。ヨーヨー釣りでは、ご自分の好きな色を選び釣り上げていました。また釣ったヨーヨーを上手について遊べる姿も見られました。

おやつは、煎餅にチョコスプレーをたくさんかけたもので、口の周りをチョコレートで汚しながら美味しそうに召し上がっていました。暑さに負けないほど、熱く盛り上がった一日となりました。(Dユニット K)

「かき氷で暑氣払い」

連日の猛暑で体力が奪われる日が続きますが、B・Cユニットのご利用者は皆様お元気に過ごされています。ですが、熱中症には注意が必要ですね。そんな暑さ乗り越え

べく七月の行事では



夏の定番かき氷づくりを行いました。

いちごと小豆のシロップで召し上がっていたけど、皆さん美味しそうに食べて下さいました。なかなかかき氷を食べる機会はないので、新鮮だったようで「珍しいものを食べさせてもらいました」と感想をおっしゃる方もいました。

「わた飴の郷愁」

まだまだ暑い日が続きますが、ご利用者・職員共に体調には気を付けて元気に毎日を過ごしていけたらと思います。(B・Cユニット K)

今回の行事は、七月という季節感を味わって頂きたいとの思いから、昔懐かしい綿飴とかき氷を作り、お誕生日会をかねて実施しました。



かき氷は四種類のソースと練乳をトッピングとして用意しました。普段無口な男性も大きな声で「おかわり！」と笑顔で声をかけて下さる場面もあり、皆さんそれぞれの嗜好に合わせて美味しく召し上がっていました。

一方、綿飴はご利用者に自ら作って頂き、あの香ばしい匂いととも縁日などで味合った遠い昔の記憶を辿って頂けたのではと思います。

「わた飴の郷愁」

そして、この日誕生日を迎えられた主役の方にはプレゼントをお渡しし、職員とともに記念撮影をさせて頂きました。(A・Sユニット W)



委員の一言メモ

★「わたあめとかき氷」でユニット行事は盛況でした。また当日兼ねたお誕生日会では、ご本人にとって思い出を刻む一日となり、大変嬉しく思いました。(貴) ★毎日の暑さには参りますが、体調管理をしっかりして夏バテにならないよう気を付けたと思います。(奈)

★まだまだ暑い日が続いています。気を緩めず、利用者様の体調管理にしっかりとまいります。(明) ★夏はやはり定番とは言え「かき氷」が良いですね。皆さん本当に喜んで頂きました。(義) ★毎日暑い日が続く中、熱中症に気を付け、皆さんが健康に過ごせるよう頑張ります(羽)

★ある日の午後のひと時、花札を楽しんでいる皆さんを見て、こちらも楽しい気分になりました(幸) ★猛暑の中、プランターの花たちもなんとか元気を保っています。毎年同じ花を見ているはずなのになかなか名前が覚えられません(美)